

健康友の会みみはら第34回総代会議案 (2021年度活動方針〈案〉)

ダイジェスト版

メイン スローガン

「あってよかった友の会」「入ってよかった友の会」を ひろげ、仲間をふやそう！

2021年度 重点課題

- ①新型コロナウイルスの感染拡大を全力で防ぎ、いのちとくらしを守ろう
- ②「ふれあい支え合いのまちづくり」活動を支部・ブロック単位でひろげよう
- ③「地域まるごと健康づくり」と「フレイル予防」（加齢による心身の虚弱予防）を活動の柱に、「楽しい友の会活動」でつながりをひろげ、仲間をふやそう
- ④「担い手」をふやして、友の会の輪をひろげる取り組みをすすめよう
- ⑤班を基礎に、支部を単位に、ブロックでの連携をすすめよう
- ⑥憲法をくらしに生かし、平和（9条）と人権（13条）・いのちとくらし（25条）を守って、誰もが安心して住み続けられるまちづくりをめざそう
- ⑦自治体や地域と連携し、みみはらグループの医療・介護・福祉の安心ネットワークをひろげよう

新型コロナウイルスの感染拡大を全力で防ぎ、いのちとくらしを守ります

○感染予防などの学習を引き続きすすめ、「新型コロナウイルス」の感染拡大を防ぎ、いのちとくらしを守ります。会員の孤立・事故を防ぐため安否確認などの取り組みをすすめます。

「ふれあい・支え合いのまちづくり」活動を支部・ブロック単位でひろげます

- ◎「地域の福祉力」を育み、安心のネットワークをひろげます。
- 今年度も「お元気ですか対話・訪問」に取り組みます。
- 支部・地域での「お元気ですか対話・訪問」や「30,000人の対話運動」の取り組みを通して、無料低額診療事業の紹介を行うとともに、引き続き「いのちの募金」に取り組みます。
- 支部は、地域の困難な方への「相談窓口」になれるよう、くらしの制度や認知症などの学習会を計画します。
- たまり場・センターに地域の人が気軽に足が運べるようにするため、月～土曜日の開所をめざします。
- 「助け合い活動」では、介護事業所や自治会などと連携し、助け合いのネットワークを強化します。
- 大阪南ブロックの仲間と共同して「フードバンク」に取り組みます。

「地域まるごと健康づくり」と「フレイル予防」をひろげます

- ◎「健康づくり」や「フレイル予防・オーラルフレイル予防」をテーマにした取り組みを通して、健康づくりをすすめます。
- 「フレイル予防・オーラルフレイル予防」や「認知症予防」を重視した班会・サークル・健康講座の取り組みをすすめ、健康長寿をめざします。
- 「健康チェック」活動を重視し、5大がん検診をはじめとした健康診断の受診につなげます。
- 地域の会館や公的施設を利用した「健康チェック」や「健康講座」などを、感染防止を徹底し、工夫をこらして取り組みます。
- 健康チャレンジは、新たな形態で秋以降に実施します。

会員と「担い手」をふやして、友の会の輪をひろげます

- 「つながり」をひろげ、〇〇〇〇人の仲間ふやしにチャレンジします。
- 「協同基金」は、件数目標20,000件・金額目標25,000万円とします。
- 「担い手ふやし」では、友の会の活動とみみはらグループの事業を「知らせる」ことを重視した企画を開催し、「友の会大好き会員（人間）ふやし」・後継者づくりをすすめます。
- 「いつでも元気」は、各支部・職場での活用の工夫を行い1,200部の普及をめざします。
- 共同組織拡大強化月間（9月～11月）に向け、9月11日（土）に「秋の強化月間スタートダッシュ集会」を大阪南ブロックとして予定します。
- ◎「とも」の配布者ふやしと紙面の充実をさらにすすめます。
- 「10部を超えたら配布者さがし」を合言葉に、1,200人の配布者ふやしに取り組みます。
- 紙面充実に向け、ブロック単位の編集委員選出や支部での取材協力者づくりをすすめます。
- これまでのクイズやお便りの応募方法変更引き続き、「より参加しやすい紙面づくり」をめざします。
- 「配達者交流会」を計画し、配達者の交流を通じてネットワークづくりをすすめます。

班を基礎に、支部を単位に、ブロックでの連携をすすめます

- ブロック・支部を中心とした組織運営に努め、地域要求に根差した運営方針をすすめます。
- 新型コロナの限られた条件下での「たまり場」「班」活動を模索し、開催方法について検討します。また、あらゆる世代の要望に見合った「多世代型」の班会開催をめざします。
- 「班会」開催をすすめるために、「班会・班活動交流会」の開催を検討します。
- 「支部ふやし・支部づくり」は、堺区・北区・南区などの空白地域や、東区・美原区での支部づくりと2,000世帯を超える大規模支部での分割をめざします。
- 会員の生活圏や交流地域に基づいた支部エリアの見直し・再編を引き続きすすめます。
- 会員がブロック・支部の「主体」となる体制づくりをめざし、事務局の地域専任を補充します。また事務局員の学ぶ場をふやし、力量向上に努めます。

憲法をくらしに生かし、誰もが安心して住み続けられるまちづくりをすすめます

- 憲法を変えさせない「9条改憲No!」の運動を強めます。辺野古新基地反対、米軍基地撤去の運動に引き続き取り組みます。
- 「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願署名」（「いのちの署名」）、「75歳以上医療費窓口負担2割化に反対する請願署名」に取り組みます。
- 原発ゼロ・自然エネルギーへの転換をめざす運動を環境問題も含めてすすめます。
- 平和行進、原水爆禁止世界大会に向けて、ヒバクシャ署名の取り組みをひろげます。
- 福島原発汚染水の海洋投棄に反対します。
- 消費税10%やカジノ、統一国保問題など、私たちのくらしに直結する悪法に反対し、格差と貧困、子どもの貧困、高齢者支援に取り組みます。
- 南海トラフ地震に備え、国や自治体との連携を強め、「災害・防災に強いまちづくり」に取り組みます。
- 安心して住み続けられるまちづくりをすすめるため、友の会として他団体への働きかけを積極的に行います。
- 社保協に結集し、地域や職場の具体的事例を持ち寄って自治体キャラバン行動にのぞみ、社会保障充実に向けて取り組みます。

地域・みみはらグループと友の会活動の連携をすすめます

- ◎あらためて「誰のために、何のために、何を」組織なのかを考えます。
- 地域要求に積極的にこたえるため、みみはらグループの事業所づくりや運営への参加を強め、それを担う職員育成にも積極的に関わっていきます。

第34回総代会のご案内

2021年度の健康友の会みみはら総代会を以下の日程にておこないます。

日程：5月29日（土）13時～ 内容：2020年度到達の確認
2021年度方針の確認
役員選出
場所：サンスクエア堺
参加対象：各支部からの代議員（26支部）

※支部では、総代会までに支部総会及び議案書確認をおこなってください。

状況によって、中止となる場合があります